

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	防災部原子力安全対策課	氏名	山崎明
派遣先 団体名	社会福祉法人山陰家庭学院		
<p>① 研修の日時</p> <p>平成30年 7月11日(水)、12日(木)、23日(月)、24日(火) 9:30～18:30 7月21日(土) 8:30～17:15</p> <p>② 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)</p> <p>障がい者支援施設「はばたき」の入所者に対して、職員とともに次の業務を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夏祭りの手伝い(入所者やその家族の方への食べ物・飲み物の提供、準備・片付け) ・ 日中活動(アイロンビーズ、ビーズ通し、ぬり絵など)の見守り、補助 ・ 音楽教室での声掛け ・ 施設外学習の付き添い(島根町内) ・ 入所者の生活面での介助(食事、歯磨き、入浴前後の脱衣・着衣など) ・ 入所者の部屋の清掃 など <p>③ 研修の感想</p> <p>(全体的な感想)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男性だけでも約20名の入所者の氏名や呼び名、食事の仕方(必要な介助の程度、席位置)、行動の特徴(動き回る、いたずらをする)などを、一人ひとり正しく覚えておくことが大事。覚えておけば、職員同士の会話や作業がスムーズにできる。 ・ 短期の派遣であり、「協働」というより「職場体験」だった。県庁での主な仕事は広報誌などを通して不特定多数の県民に呼びかけること、一方で派遣先での仕事は目の前の入所者個人にサービスを提供すること。普段と異なる視点で仕事をしてみて、十把一絡げで全体を理解しようとするのではなく、個人やそのつながりを理解することが大切だと改めて感じた。 <div data-bbox="1045 1411 1436 1971" data-label="Image"> </div> <p>④ その他特記事項</p> <p>夏祭りのときに使用したカードを参考までに掲載 →</p>			

(注1) 研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2) 報告書は、平成31年1月31日までに人事課あてにメールで提出してください。